



CASE STUDY

ZTE中兴

ZTE ジャパン

カスタマープロフィール

ZTEは1985年に香港に隣接する中国深圳市に設立されました。

全世界に7万人以上の社員を擁し、140カ国、500社以上の通信事業者に、通信機器とネットワーク・ソリューションのサービスを提供しています。

ZTE ジャパンはZTE Corporationの100%出資会社として2008年4月に設立されました。日本の通信事業者向けに、最先端の有線・無線の通信ネットワーク・ソリューション、3G 端末・スマートフォン・データカード等の携帯端末製品を提供しています。

通信サービスを支える国際企業

通信業界では技術革新が早いペースで進んでいます。特に、携帯電話を支える無線通信では、新しい通信規格が次々と提案されています。

「ZTEは通信ネットワークを支えるビジネスを、世界中の通信事業者と行っています。新たに展開が始まった『SoftBank 4G』を支える、AXGP方式の通信ネットワーク網の構築が、ZTEにとって日本での最初の本格的なビジネスになりました。」ZTE ジャパンの劉さんに話を伺いました。

「AXGP方式というのは、ウィルコムが取り組んできたPHS高速化の規格であるXGPをさらに改良したものです。PHSの通信インフラを生かしながら、もう一つ別の新規格の通信ネットワーク網を構築し、運用、保守を行うというのが、ZTE ジャパンの業務です。」ちょっと難しいテクニカルな話も劉さんにわかりやすく説明してもらいました。

「基地局のアンテナやケーブル、サーバなどの通信機材を調達して、きちんと動作するように設定を行います。その上で、通信設備の運用やメンテナンスも担っているんです。」「その流れの中で、どこでも通信ができるように、電波を地域的に最適化する必要があります。MapInfo製品はここで使われているんですよ。」

走行試験のログをMapInfo Professional上でマップ化

通信エリアの最適化の作業は、実際に構築された通信ネットワーク網のエリア内で正常に通信ができるように、電波の測定とチューニングを繰り返すことで実現していきます。

そこで、劉さんにMapInfo製品どうやって活用しているのかを教えてくださいました。「MapInfo Professional上で測定ルートを作成して、このマップを走行試験の担当者に渡します。走行試験によって収集されたログには、GPSの記録とともに電波状態が記録されています。このログはパッと見では数字の羅列なので、これをただ眺めていても電波状態は十分に理解できません。」「そこで、このログをMapInfo Professionalに読み込みます。電波強度のマップを作成すれば、目に見えない電波の状態を視覚的に捉えることができます。こうすれば、どのあたりで設備の改善が必要なのかを、マップの上で一目で理解することができます。」

「MapInfo Professionalは通信業界内では世界的に有名で、中国の本社でも広く導入されています。」

今回、日本でAXGP方式の通信ネットワーク構築のビジネスを行うことになった際も、迷うことなくMapInfo製品を選びました。」



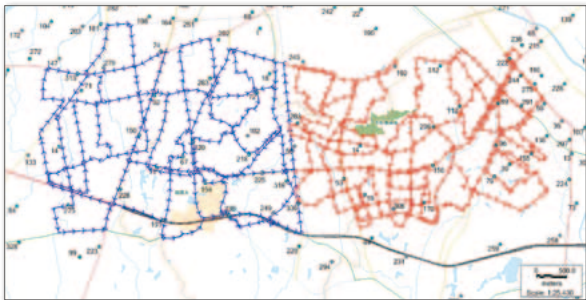
ZTE ジャパン株式会社
テクノロジー & エンジニアリング事業本部
エンジニアリング技術部
シニア技術マネージャー
劉 人傑 氏

通信業界での知名度も高く、導入に不安はありませんでした

MapInfo 製品のこのような活用は、ZTE の中国本社ですでに確立していた方法だったそうです。「通信業界、中でも特に無線業務に関しては、MapInfo 製品の知名度は高く、日本でも MapInfo 製品は広く普及していました。したがって、本社と同じ環境で業務を行うことに、疑問を持つことはありませんでした。」という状況の下、2011 年 7 月に MapInfo Professional と道路データである StreetPro を導入。同時に MapInfo Professional の操作トレーニングも受講し、3 ヶ月後の 10 月から運用が始まりました。

「あとでわかったことですが、ZTE 本社では MapInfo 製品について、ピツニーボウズ・ソフトウェアと包括的なライセンス契約を行っていたそうです。日本でトレーニングを受けられたことで、不安だったソフトのオペレーションも安心してできるようになりました。」と MapInfo 導入の経緯を伺いました。

今後に向けて、「日本各地での業務展開はまだまだ拡大する予定です。全国各地のマップを手軽に共有できる MapInfo のウェブマッピングについても検討していきたい。」と劉さんにまとめていただきました。



基地局の位置をマップで示したマップ上で、走行試験のルートを作成します。

MapInfo Professional の活用により、走行距離などを考慮したルート作成が容易に実行できます。



走行試験で取得したログデータを MapInfo Professional に展開します。

電波状態をマップ化することで、どのあたりに改善の必要があるのかが一目瞭然となります。

ポイント

MapInfo 製品は中国本社でも導入され、通信業界での世界的な実績もあったことから、日本での導入にも障害はなかった。

通信エリアの最適化を行う際の、企画・実行の段階から、調査実施後のログの視覚化、報告書作成までの工程全般で MapInfo Professional が活用されている。

ピツニーボウズ・ソフトウェアで実施している MapInfo Professional のトレーニングの受講によって、難しいと言われていた MapInfo の一連の操作も問題なく行えるようになった。

CASE STUDY

MapInfo Professional

MapInfo Professional は、意思決定とデータ分析を支援するデスクトップ型の位置情報活用ソフトウェアです。

位置情報を持つデータを地図上で可視化し、設備管理・計画、新規顧客発掘、店舗展開、マーケティングおよび経営戦略をサポートします。

StreetPro

StreetPro (ストリートプロ) は MapInfo ブランドの地図データ製品です。世界およそ 30 の国や地域をカバーしており、マーケットリサーチや出店検討などの地理的分析に活用されています。

「導入前までは、同僚がスイスイと使いこなしていた MapInfo Professional が自分でも使えるのか心配でした。

でも、ピツニーボウズ・ソフトウェアで行っている 4 日間のトレーニングを受けたら、ほとんど操作には困らず、業務は順調に進められました。」

ZTE ジャパン株式会社
テクノロジー & エンジニアリング事業本部
エンジニアリング技術部
シニア技術マネージャー
劉 人傑 氏

ピツニーボウズ・ソフトウェア株式会社

〒150-0012
東京都渋谷区広尾 1-1-39
プライムスクエアタワー 13F
TEL:03-6805-1155 / FAX:03-6805-1123
E-mail:PBBI-Japan@pb.com
<http://www.mapinfo.jp>

ZTE ジャパン株式会社

〒105-0001
東京都港区虎ノ門 5-13-1
虎ノ門 40MTビル 3F
<http://www.zte.co.jp/>